

28年度東部地区公開講座（ 通して 結んで ）のレシピ

〈 ねらい、目的 〉

ものをつまんだり持ったりすることはできるが、ボタンを通したりひもを結んだりすることが難しい児童生徒を対象に、いろいろな色の布を使って楽しく学習します。穴の大きさを調整したり、ワイヤーを入れた布を使ったりすることで、段階に応じた学習に取り組むことができます。

〈 材料 〉

- ・布 10枚
- ・ひも 1本
- ・ボタン 2個
- ・バンダナ 1枚
- ・ワイヤー 18cm×2本（手芸用 太さ0.35mm）
- ・はさみ
- ・裁縫道具（針、糸）
- ・プラスチック容器 1個
- ・厚紙 1枚（10cm×10cm）
- ・両面テープ

〈 作り方 〉

- ①ひもの両はしに、ボタンを縫い付けます。
- ②布の中央に、ボタンが通る大きさの穴をあけます。（ラインを引いています。）
- ③ボタンを通してみて、穴の大きさが適切かどうか確認します。
- ④バンダナの2箇所（対角線）にワイヤーが見えないように縫い付けます。
- ⑤バンダナの中央に、容器を置くための目印の厚紙を貼り付けます。
- ⑥布、ボタンを容器に入れてバンダナで包むようにします。

〈 使い方 〉

- ・穴をあけた布に、ボタンを付けたひもを通します。
- ・容器の中にボタンを通した布を入れ、ワイヤーを入れた方の布を持って包むようにします。
- ・今回使用しているボタンは直径23mmのものを使用しています。使用する児童生徒の実態に応じて調整してください。
- ・布は、いろいろな形に切って楽しく学習できます。

